



さくら組さんと一緒にごはんが食べられるのもあとわずか。延期されていたお別れ会が行われ、ひよこ組からさくら組までみんなが広場に集まって、食事を楽しみました。今日のメニューはサンマのかば焼き、おひたし、白菜と油揚げのみそ汁でした。さくら組さんにとっては、保育園で食べる最後のサンマのかば焼き。

サンマのかば焼きは、小骨も奥歯でしっかり噛んで食べるかみかみメニューのひとつです。サンマの小骨が見えるとそれが気になるため、苦手とする子が多いメニューのひとつでもありました。最近では、食べなれてきたこともあり喜んで食べる子も増えてきたんですよ。もちろん苦手で量を減らす子もいますが、初めのころよりグッと少なくなりました。

数日前、近くにいた子どもたちと、どんなごはんが好き？という会話になったときに、「サンマごはんが好き！」と話してくれた子がいました。「お魚」ではなく「サンマ」と出てきてうれしく思いつつ予想外の献立が出てきたことに驚いたことがあります。そして今日がその【サンマごはん】の日。【サンマのかば焼き】と正しい献立名を伝えながら「今日のご飯はどう？」と聞くと「超おいしい！コレが好きなんだよ」と飛びきりの笑顔で答えてくれました。

特別なごちそうではなくても普段食べているごちそうをおいしいと笑顔で食べてもらえるのととてもうれしいですね。さくら組さんには最後まで保育園の食事を楽しんでほしいなと思います。

